

令和元年度
(2019年度)

土木部の取り組み実績

<部の構成>

土木政策課、道路河川管理課、道路河川整備課、みち・みどり室、交通対策課、用地課

1. 重点施策・事業

(1) 枚方市総合交通計画の推進

方向性	本市の将来都市像の実現を図る観点から、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ計画的な交通施策として、「枚方市総合交通計画」に基づいた施策の実施に取り組めます。
取り組み	枚方市総合交通計画に基づく施策を推進し、市民や各交通関係機関が参画する協議会を適宜開催し、進捗状況の確認や進め方について議論を行い、施策の進捗管理を行います。 
	平成31年度当初予算：500千円（総合交通計画推進事業経費）
実績	枚方市総合交通計画推進協議会の市民委員を公募するとともに、計画に基づき、各交通関係者が取り組むべきパッケージ施策の進捗状況を調査しました。そのようななか、年度末に開催予定であった当該協議会については、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から中止しました。一方で、交通まちづくりに関する市民意識向上に資するよう、出前講座や地域勉強会を計10回開催するなど、本市の「持続可能な交通社会の実現」に向けた取り組みを進めました。
	令和元年度決算：438千円（総合交通計画推進事業経費）
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

(2) 都市計画道路の整備

方向性	都市基盤として安全・快適で活力を生む道路交通網の整備に取り組めます。また、新名神高速道路やそのアクセス道路となる内里高野道線、淀川を渡る牧野高槻線等については、早期完成を大阪府や関係機関に働きかけます。
取り組み	本市の道路ネットワークの軸となる都市計画道路については、安全で円滑な交通環境の構築や緊急時の避難経路や輸送経路の強化を図るため、第二京阪道路へアクセスする牧野長尾線や長尾杉線、また、通学路等の安全な歩行空間の確保に繋がる御殿山小倉線や中振交野線の整備を計画的に進めます。

	また、牧野高槻線の整備促進に向けて、周辺道路（市道）の将来交通量推計等の調査を進めます。
	平成 31 年度当初予算：1,338,890 千円（都市計画道路整備事業）、14,000 千円（枚方市北部地域周辺将来交通量推計等調査事業）
実績	<p>都市計画道路の整備について、牧野長尾線は、引き続き鉄道との交差部の架道橋新設工事及び令和元年度工事実施区間の整備工事を、また、長尾杉線については、杉工区の用地取得及び長尾工区の詳細設計を進めました。御殿山小倉線については、事業用地の法面復旧工事を完了し、中振交野線については、令和元年度工事実施区間の整備工事を進めました。</p> <p>新名神高速道路やそのアクセス道路となる内里高野道線については、国及び大阪府に対し、周辺環境に十分配慮した道路として着実に整備されるよう働きかけを行いました。淀川を渡る牧野高槻線等については、大阪府に対し、接続する京都守口線の必要な整備及び周辺地域の安全対策を含め、早期完成に向け取り組まれるよう働きかけを行いました。また、牧野高槻線の整備促進に向けて、周辺道路（市道）の将来交通量推計等の調査を実施し、交通量による住環境への影響や必要な対策案等の検討を行いました。</p>
	令和元年度決算：1,020,930 千円（都市計画道路整備事業）、10,021 千円（枚方市北部地域周辺将来交通量推計等調査事業）
	取り組みに対する達成状況 【 ○ 】

（３）市内主要駅周辺の交通環境の改善	
方向性	市内主要駅（枚方市駅、御殿山駅、樟葉駅）周辺の交通混雑や公共交通の利用環境、また、安全・安心な歩行空間など、交通環境の改善に向け取り組みます。
取り組み	<p>枚方市駅周辺については、枚方市駅周辺再整備ビジョンの将来像を見据え、枚方市総合文化芸術センターの開館に向け、歩道拡幅やエスカレーターの設置など、交通環境の基盤整備を進めます。</p> <p>樟葉駅周辺については基本設計を完了し、引き続き駅前ロータリーの交通環境の改善に向けた詳細設計を進めます。また、御殿山駅周辺については、安全・安心な歩行空間の確保に向け、関係機関との協議や地域と協働・連携した取り組みを継続します。</p>
	平成 31 年度当初予算：190,000 千円（枚方市駅周辺再整備事業）、25,000 千円（樟葉駅前ロータリー渋滞解消計画策定・推進事業）
実績	<p>枚方市駅周辺については、枚方市総合文化芸術センターの開館に向け、歩道拡幅工事を完了し、エスカレーターの設置工事を進めました。</p> <p>樟葉駅周辺については、駅前ロータリーの交通環境の改善に向けた詳細設計や、即</p>

	<p>効対策として路面標示による安全対策を行いました。また、御殿山駅周辺については、安全・安心な歩行空間の確保に向け、関係機関や地元コミュニティとの意見交換会を開催し、地域と協働・連携して、速度抑制対策等の実施した対策の効果検証を行いました。</p>
	<p>令和元年度決算：93,231千円（枚方市駅周辺再整備事業）、15,209千円（樟葉駅前ロータリー渋滞解消計画策定・推進事業）</p>
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

（４）安全・安心で快適な交通環境の創出	
方向性	<p>安全・安心で快適な交通環境の創出を図るため、通学路の安全対策や安全な歩行空間、また、自転車通行空間の創出に向け取り組みます。</p>
取り組み	<p>通学路等の安全対策としては、安全な歩行空間の確保を図るため、「通学路交通安全プログラム」に基づき、新たにETC2.0のビックデータを活用し、さらなる対策強化を図るとともに、津田第1号線の歩道整備や御殿山駅周辺等のバリアフリー化整備を進めます。長尾船橋線など、段差が大きい歩道については、改良に向けた検討、整備を進めるとともに、「枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画」に基づき、安全で快適な歩行空間及び自転車通行空間の確保に向けた整備を進めます。また、交通安全の向上を図るため、春日大峯線の交差点改良に向けた整備を進めます。</p> <p>平成31年度当初予算：17,000千円（津田第1号線道路拡幅整備工事）、30,000千円（交通バリアフリー道路整備事業）、6,000千円（春日大峯線道路拡幅事業）、33,000千円（自転車通行空間整備事業）、62,138千円（長尾船橋線道路空間再配分事業）</p>
実績	<p>「通学路交通安全プログラム」等に基づき、交通安全施設（カーブミラー、区画線等）の整備工事を実施しました。また、未就学児が日常的に移動する経路については、緊急合同点検により抽出された信号交差点3箇所について車両乗り上げ対策を行いました。</p> <p>津田第1号線の歩道整備工事、春日大峯線の交差点改良工事、長尾船橋線の整備工事（1工区）を完了しました。また、バリアフリー化整備については、宮之阪駅周辺地区の詳細設計や、御殿山駅前広場のバリアフリー整備工事を完了し、自転車通行空間の整備については、楠葉地区の詳細設計や枚方藤阪線の整備工事を完了しました。</p> <p>令和元年度決算：11,451千円（津田第1号線道路拡幅整備事業）、20,459千円（交通バリアフリー道路整備事業）、6,612千円（春日大峯線道路拡幅事業）、17,330千円（自転車通行空間整備事業）、52,109千円（長尾船橋線道路空間再配分事業）、55,708千円（交通安全施設緊急整備工事費）</p>
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

(5) 安全な交通社会の実現	
方向性	市民に交通安全思想の普及、浸透を図り、交通事故を減少させることで、安全な交通社会の実現に向け取り組みます。
取り組み	<p>子どもたちの交通事故防止を図るため、引き続き、全小学校において民間活力を活用しながら交通安全教室を実施し、中学校については、交通事故を再現することでより効果が見込まれるスケアードストレート方式の自転車交通安全教室を平成 30 年度から 3 年間で全中学校において継続実施します。また、高齢者を対象とした交通安全教室を、引き続き試行実施します。</p> <p>《目標値》</p> <p>交通安全教室：小学校 45 校で実施</p> <p>スケアードストレート方式の自転車交通安全教室：中学校 5 校で実施</p> <p>平成 31 年度当初予算：11,642 千円（交通安全教室実施委託料）</p>
実績	<p>交通安全教室は、小学校 45 校において、1・2 年生対象の歩行教室及び 3・4 年生対象の自転車教室を実施しました。スケアードストレートは、中学校 5 校で実施しました。また、高齢者交通安全教室は、7ヶ所で実施しました。</p> <p>令和元年度決算：8,547 千円</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(6) 道路・公園等の効率的・効果的な維持管理	
方向性	道路・公園等施設の安全性と機能性を維持するため策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修・更新を進めるとともに、効率的・効果的な維持管理を図ります。
取り組み	<p>道路や公園などの機能や安全性を確保するため、橋梁・公園等施設の長寿命化計画に基づき、国の補助金を活用しながら更新、改築等を行うとともに、これらの施設の異常や支障箇所の早期発見を目的に各関係機関との連携や部内でも引き続き定期的なパトロールを行うなど、迅速な対応に努めます。また、安全な交通環境を確保するために、主要道路リフレッシュ事業を継続的に進めるとともに、道路照明灯、橋梁及びトンネルについても予防・保全の観点で点検を行います。道路長寿命化計画に基づき、道路施設点検及び舗装長寿命化修繕を行い、道路施設全般において効率的・効果的で持続可能な維持管理を促進します。準用河川については、適切な維持管理に対応するため、引き続き河川台帳整理を進めます。</p> <p>《目標値》</p> <p>リフレッシュ整備事業 3 路線 L=830m</p> <p>舗装長寿命化修繕事業 L=500m</p> <p>河川台帳整備延長 5 路線全延長 10,407m</p> <p>公園施設の更新、改築数 12 箇所</p>

	平成 31 年度当初予算： 10,000 千円（道路施設調査点検委託料）、9,680 千円（道路長寿命化計画策定経費）、88,000 千円（橋梁修繕・補強事業）、165,000 千円（主要道路リフレッシュ整備事業）、50,000 千円（公園施設長寿命化計画に基づく改築等事業経費）
実績	6 月・12 月に市内道路一斉パトロールを実施するとともに、道路施設調査点検事業として 17 橋の橋梁と土工構造物 7 箇所の点検を行い、また、道路長寿命化計画事業として枚方市道路長寿命化計画（基本方針）及びトンネルと土工構造物の個別施設計画を策定しました。 主要道路リフレッシュ整備事業については、平成 30 年度繰越分 L=1,497m・4 路線、令和元年度分 L=569m・2 路線の工事を完了しました。舗装長寿命化修繕事業については、令和元年度分として、L=2,710m の実施設計を行いました。 公園施設長寿命化計画に基づく事業については、13 箇所の遊具や転落防止柵等の施設更新工事を行い、14 公園の施設更新実施設計を行いました。また、都市公園・小規模公園の遊具や樹木等については、公園施設日常点検を月 1 回実施するとともに、冬季前には、公園灯の点灯確認を実施しました。 準用河川については、準用河川維持管理事業として準用河川台帳整理を行いました。
	令和元年度決算：6,069 千円（道路施設調査点検）、8,239 千円（道路長寿命化計画事業）、59,691 千円（橋梁修繕・補強事業）、186,354 千円（主要道路リフレッシュ整備事業）、43,002 千円（公園施設長寿命化計画に基づく改築等事業経費）、12,806 千円（準用河川維持管理事業）
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

（7）公園の整備と緑地保全や緑化推進によるみどり豊かな都市環境の創造	
目標	日常生活の中で自然とふれあい、親しめる場を確保するため、公園、緑道など緑地整備を進めます。また、みどりの基本計画や第 2 次里山保全基本計画に基づき、多くのみどりを育み、人々がみどりとふれあうことのできるまちづくりを進めます。
取り組み	星ヶ丘公園については、引き続き自然環境を生かした開設エリアの拡大に向けて整備を進めるとともに香里ヶ丘中央公園については、香里ヶ丘地域の活性化につながることを目的に、図書館の建て替えと合わせた一体的な公園整備を進めます。また、王仁公園については、屋外プールの存廃を含めた公園施設全体を包括的にマネジメントする視点に立ち、官民連携の手法と実現可能性の検討を行います。里山保全については、市民等による森林ボランティアや企業による環境貢献活動への支援や森林スペシャリスト育成講座などにより、里山の保全・活用を促進します。緑化推進については、まちなか緑化の推進や公園・緑地の利活用の促進を効率的、効果的に推進できるよう多様な主体が連携し、自らのため楽しみながら

	<p>活動する基盤となる「みどりのプラットホーム」づくりを進めます。併せて、花と緑のまちづくり基金の効果的な活用方法を検討します。また、UR から移管を受けた桑ヶ谷公園に隣接する緑地において、子どもたちの冒険遊び場である「プレーパーク」を市民団体と協働して本格運営を行います。</p> <p>《目標値》</p> <p>公園整備面積：3,600 m²（平成 30 年度からの継続目標）</p> <p>里山保全活動団体の活動延べ日数：250 日</p> <p>みどりのプラットホームのメンバーが実施する催し回数：6 回</p> <p>プレーパークの実施回数：12 回</p> <p>平成 31 年度当初予算：154,692 千円（主要な公園整備（繰越含む）、2,467 千円（里山保全）、2,000 千円（みどりのプラットホーム設置・運営事業）</p>
実績	<p>星ヶ丘公園については、自然環境を生かした開設エリアの拡大に向けて、東西を結ぶ散策路及び管理用通路を整備し、供用開始しました。また、香里ヶ丘中央公園の整備については、図書館の建て替えと合わせ一体的に利用できるみどりの広場の整備工事を実施しました。</p> <p>王仁公園については、あり方検討調査を行い、官民連携の手法等について検討を行いました。</p> <p>里山保全については、里山保全活動団体の支援を行い、活動団体は、延べ 259 日の里山保全活動を行いました。また、森林スペシャリスト育成講座を 11 回、里山学校を 6 回開催し、参加者のうち 6 名が里山保全活動団体に参加するなど、里山の保全・活用の促進を図りました。みどりのプラットホームづくりについては、令和 2 年度からの自立運営に向け活動を行っており、6 回のワークショップの開催の他、先進事例視察を 1 回実施しました。ワークショップでは、まちなか緑化の一環として 11 月に枚方市駅歩道橋で一日限定緑化を行い、みどりを通じた市民の交流の促進を図りました。</p> <p>さらに、香里ヶ丘地区のまちなかに残された貴重な斜面緑地である桑ヶ谷の緑地については、子どもたちが自然とふれあう冒険遊び場として「プレーパーク」を市民団体に委託して本格運営を開始し、4 月から 1 月まで 10 回※実施し、延べ 893 人（子ども：529 人、大人：364 人）の参加がありました。</p> <p>※2 月及び 3 月は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。</p> <p>令和元年度決算：83,544 千円（主要な公園整備（繰越含む）、2,356 千円（里山保全）、2,247 千円（みどりのプラットホーム設置・運営事業）</p>
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

2. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
2. 来庁者・利用者用駐車場の有料化の実施	来庁者・利用者用駐車場の有料化に関する考え方を踏まえ、車塚公園、東部公園について、駐車場利用者への受益者負担やスムーズな駐車場利用など駐車場管理の適正化の観点から駐車場の有料化に向けて検討を進めます。 また、香里ヶ丘中央公園の駐車場の有料化については、図書館と公園の機能連携を図り、引き続き協議検討を進めます。
実績	必要駐車スペースの確定や実施手法など課題の抽出や解決に向けて、調査の実施や関係部署との協議など検討を進めました。 引き続き、駐車場有料化に向けて、課題の解決など関係部署と協議を進めています。
取り組みに対する達成状況 【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
40. 指定管理者制度の拡大	都市公園内のスポーツ施設（王仁公園、中之池公園、香里ヶ丘中央公園）については、令和元年度（2019年度）から利用料金制を導入し指定管理者制度の更新を行いました。引き続き東部公園については、野球場やドッグランの利用状況を踏まえ、利活用について広く民間事業者の意見を聴きながら指定管理の移行に向けて検討を進めます。
実績	野球大会時の駐車場不足など課題の解消を図るとともに、指定管理の導入について民間事業者から利便施設等の設置や自主事業の促進を図るためのアイデア等についてヒアリングを実施しました。
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
44. 交通安全教室の委託化	枚方・交野両警察署と連携して取り組んでいる「交通安全教室」について、効率的・効果的な執行を図る観点から、引き続き、市立小学校（全45校）を対象に歩行・自転車交通安全教室を民間委託により実施します。
実績	交通安全教室（歩行・自転車）について、市立小学校全45校で業務委託により実施しました。幼稚園・保育所で実施している交通安全教室については、警察と連携し直営で実施しました。 ＜安全教室実施校数（歩行）＞ 平成28年度：小学校24校 平成29・30年度、令和元年度：小学校45校 ※交通安全教室（自転車）は、平成28年度に全45小学校で業務委託実施済みです。

取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】
---------------------	--------------

改革課題	取り組み内容・目標
45-7. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み（道路・河川・公園維持管理業務）	緊急時や災害時等における直営での業務執行体制を確保しつつ、より効率的な業務遂行が行えるよう民間活力の効果的な活用の検討を進めます。
実績	平成31年4月から道路と公園の施設維持部門及び整備管理部門について、検討グループにて検討した効率的なグループ体制に統合し、類似業務の一体的な運用を開始しました。また、上記体制において民間活力の活用のため、人員配置に似合った優先業務を絞り込み、公園の樹木の剪定などの業務について委託業務の効率化を図るとともに、東部公園の指定管理者制度導入に向けての検討を進めました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標
52. 市内スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営	市長部局が所管する公園内のスポーツ施設については、当該施設のあり方も含めた課題の検証を行うなど、効率的・効果的な運営について検討を行います。
実績	市内のスポーツ施設について、社会教育部と共に平成31年4月から次期指定管理者の更新を行い、駐車場の有料化と合わせ利用料金制の導入を開始しました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
安全作業の徹底	「安全十則」や「安全作業の手引」、「労働安全衛生委員会」を活用し常時の安全確認と意識の啓発を行う。
実績	「安全十則」や「安全作業の手引」を活用し、安全作業の徹底を図りました。また、危険予知に関する取り組み標語を「労働安全衛生委員会」で選定し、朝礼等で唱和することで、安全意識の啓発を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

テーマ	取り組み内容・目標
公用車の事故防止	運転中の安全確認はもとより、道路上での作業における安全対策の意識の啓発を行います。
実績	朝礼等で安全運転の徹底と公用車の事故防止について啓発を行いました。また、部内職員を対象に、11月にビデオ診断システムによる安全運転講習会、1月に警察による

講和及び実地研修を内容とした安全運転講習会を実施し、職員の安全運転意識の向上を図りました。	
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

テーマ	取り組み内容・目標
災害情報システムの活用	平常業務における道路・公園等の修繕依頼、要望等の受付に地図と連携した災害情報システムを活用することで、情報の一元化を行い、通報から現場対応までの円滑化を図ります。
実績	道路補修・公園に関する要望等の受付業務を一元化し、災害情報システムを活用して当該要望に係る調査、修繕等の対応の円滑化と進捗管理等を行うことで、市民サービスの向上を図りました。(要望等の件数/道路関係：3,013件 公園関係：2,080件)
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

3. 予算編成・執行

- ◆都市計画道路の整備、通学路の改良整備、主要道路リフレッシュ事業、道路・公園等施設の長寿命化計画に基づく更新、改築等については、国の交付金等を最大限に活用し、効率的に取り組みます。

	維持管理	建設事業	計
平成31年度 当初予算	13億3,965万円	26億4,835万円	39億8,800万円

実績	(主な事業) <ul style="list-style-type: none"> ・道路拡幅・改良事業(津田1号線、春日大峯線他：2億1,640万円) ・牧野長尾線整備事業(4億2,614万円) ・中振交野線整備事業(1億7,033万円) ・御殿山小倉線整備事業(1億3,103万円) ・長尾杉線整備事業(2億9,294万円) ・主要道路リフレッシュ整備事業(1億8,636万円) ・橋梁修繕・補強事業(5,969万円) ・道路施設調査点検事業(2,212万円) ・公園施設長寿命化計画に基づく改築等事業(4,300万円) ・星ヶ丘公園整備事業(3,559万円)
	取り組みに対する達成状況

4. 組織運営・人材育成

- ◆道路・公園等の整備から維持管理まで一貫して所管する部として、各課間の連携を密にし、大規模災害時においても持続可能な体制を構築し、効率的・効果的に事務事業の執行を図ります。

実績	部内各課協力のもと道路一斉パトロールを定期的を実施し、道路施設等の異常や支障箇所の早期発見に努めました。また、道路補修・公園の事務室を、土木部中部別館の2階フロアに集約し、みち・みどり室内の連絡調整など業務の効率化を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆災害時に万全の対応が取れるよう、災害対応訓練などによる検証を繰り返し、充実した態勢を整えます。

実績	MCA無線の通信訓練を月1回（6月～3月まで計10回）実施したほか、震度6強の地震が発生した想定での図上訓練を2月に実施し、災害システムの稼働確認や活用法等について部内確認を図りました。また、大規模災害に備え、部内職員を対象に災害情報システムを活用した緊急連絡訓練を3月に実施しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆部内報や部内研修の充実などを通じて、各課の事務事業の共有化を促進し、意識・知識・見識など職員力のさらなる向上に取り組み、自律型職員の育成を図ります。

実績	年度当初に土木部への異動者を対象とした部内研修を実施しました。また、部内報「DOBOKU TOPICS」を4回発行し、部内事務事業の共有化を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆国・府への職員の派遣などを積極的に進めることで、多方面から行政事務処理及び建設事業実施に関する必要なノウハウを取得し、また、併せて他行政機関との人事交流を深めることで、的確で効果的な国費要望を行うとともに、新名神高速道路やその関連事業など広域的な事業調整の円滑化を図ります。

実績	土木技術職員を国へ2名、大阪府に1名の派遣を行い、広域行政の観点からの行政事務処理及び建設事業実施に関する必要なノウハウを取得しました。また、これまでの派遣経験のある職員も含め習得したノウハウを活用して、的確で効果的な国費要望を行うとともに、新名神高速道路やその関連事業など広域的な事業調整の円滑化を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

5. 広報・情報発信

《安全・安心》

- ◆市民への周知や普及啓発などの情報を正確かつ効果的に発信するため、部内各課のホームページに掲載する内容を精査するとともに、市民からの通報手段の拡充を図るため、通報アプリを試行運用するなど、更なる検討を進め、情報伝達のより一層の充実を行います。

実績	<p>道路ふれあい月間や道路損傷の連絡のお願いについて広報誌で周知しました。</p> <p>市民への交通安全啓発を目的に、春と秋の全国交通安全運動について、ポスター掲示やホームページ等で周知を行いました。</p> <p>7月から12月にかけて、災害等通報システム（通報アプリ）の試行を行いました。（通報件数等：20件）</p>	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

- ◆土砂災害特別警戒区域に指定された区域内等の既存不適格住宅の移転や補強に対し、国や大阪府と連携して支援を行う補助制度について、指定区域の周知と併せて情報発信を行います。

実績	<p>補助制度及び指定区域の周知を図るため、新たに指定された区域へのリーフレットの配架及び広報ひらかたや本市ホームページへの記事掲載を行いました。</p>	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

《交通》

- ◆高齢者の交通安全意識の高揚を図るため、高齢者に向けた交通安全講習会の実施について、広く市民へ広報を行います。

実績	<p>高齢者交通安全教室開催希望をコミュニティ等に周知を図り、警察と連携して、市内の老人会等に対し、7回開催しました。</p>	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

- ◆交通に関する意識の醸成や地域と連携した交通施策の実施に向けて、出前講座を行うとともに、持続可能な交通を実現するため、市民や事業者とともに、公共交通の利用促進に向けた啓発を行います。

実績	<p>公共交通の情報を掲載した「ひらかた交通タウンマップ」の市内転入者への配布及び公共交通利用促進イベント「バス！のってスタンプラリー」をNPOや公共交通事業者などと2回開催するとともに、交通の学び体験となる「交通すごろく」及び交通に関する市民意識の醸成に向けた「出前講座」を実施しました。</p>	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

《イベント》

- ◆市民参加のイベント（緑化フェスティバル、菊花展、交通安全教室など）は、



市民に参加を呼びかけるため、多数の機関にチラシの配布やポスター掲示などの協力を求めるとともに、フェイスブック、ツイッターなどの情報発信に努めます。また、プレーパークの取り組みについても広く市民へ情報発信を行います。

実績	<p>緑化フェスティバルや菊花展など市民参加のイベントについては、関係機関の協力のもと、公共施設等においてチラシの配布やポスターを掲示し、広く市民参加を呼び掛けました。また、プレーパークについても、ホームページ及び広報誌等を通じて情報発信するとともに、現地にて活動内容や実施予定を掲示するなどPRに努めました。</p> <p>また、春と秋の交通安全運動期間内で実施している交通安全啓発パレードや、交通安全市民大会などについて、広く市民参加を呼び掛けるために、ホームページや広報誌で周知を図りました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆体験型のイベント（緑化講習会や里山ウォーキングなど）を通じ、取り組みや活動内容を身近に感じてもらい、みどりや里山に関する意識の向上に向けて啓発を行います。

実績	<p>小菊栽培等の講習会や里山講座などのイベントを通じて、みどりや里山を身近に体験する取り組みを進め、市民の意識の向上を図りました。</p> <p>また、里山ウォーキング（3月20日実施予定）については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止としました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	